

クリミア・コンゴ出血熱



- ・ クリミア・コンゴ出血熱ウイルスによる発熱性出血熱を特徴とする感染症です。このウイルスは、ヒツジなどの家畜とダニの間で維持されています。死亡率の高い感染症で、北半球では、4月から6月に流行します。
- ・ 特に、中央アジアや中東では毎年患者が発生しています。

○発生地域：

中国西部、東南アジア、中央アジア、中東、東ヨーロッパ、アフリカ。

○感染経路：

ダニに咬まれたり、感染動物（特にヒツジなどの家畜）と接触したりして感染する。

○主な症状：

発熱、関節痛、発疹、紫斑（出血）、意識障害など。

○感染予防：

長袖、長ズボンを着用し、素足でのサンダル履き等は避ける。また、家畜などにむやみに触れない。

海外では、動物と距離をとろう。

Please Keep Your Distance

※もっと詳しく知りたい方は

FORTH/厚生労働省検疫所「クリミア・コンゴ出血熱」

→<http://www.forth.go.jp/useful/infectious/name/name38.html>

国立感染症研究所感染症情報センター「疾患別情報：クリミア・コンゴ出血熱」

→http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02_g2/k02_31/k02_31.html